

会社名

Feige Filling 社

所在地

ドイツ、パートオルデスロー

ソフトウェア

Autodesk® Factory Design Suite

Autodesk Factory Design Suite
のおかげで、当社は競争力を
高めることができます。

—Feige Filling 社
設計エンジニアリング責任者
Jörg Duus 氏

豊かな革新性

Autodesk Factory Design Suite で 時間とコストを節約



Image courtesy of Feige Filling GmbH.

プロジェクトの概要

Feige Filling 社は、充填テクノロジーの分野における世界的なリーダーおよびイノベーターです。半自動のガソリン スタンドや、液体および接着製品の全自動の充填機を製造しています。成功への秘訣は何でしょうか？ 同社は Autodesk® Factory Design Suite を使用することで、時間とコストを節約する一方、顧客満足の追求にたゆまぬ努力を続けています。

1972 年にドイツで設立された Feige Filling 社はこの 40 年間で成長を遂げ、3,500 を超える充填システムを世界中の顧客に販売してきました。高品質のシステムを開発することで有名になった同社の設計者は、顧客のニーズにぴったり合ったソリューションを提供します。Feige Filling 社の設計エンジニアリング責任者である Jörg Duus 氏によると、同社がこの業界のリーダーとなれたのは、あらゆる規模の企業に対応すべく、従来の知識と革新的なテクノロジーを融合して有効に活用することができたためです。

最先端のテクノロジーを絶えず維持している Feige Filling 社は、オートデスクの革新的なデジタル プロトタイピング ソフトウェアを使用して、非常に複雑になりがちなシステムが可能な限り生産的かつ途切れなく稼働するようにしています。同社はオートデスクと 20 年間に渡ってパートナーシップ関係にあることで、新しいオートデスク ソフトウェアの発展とともに、専門技術の開発および拡張を進めることができました。Feige Filling 社はこれまで AutoCAD® Mechanical、Autodesk® Inventor® および Autodesk® Vault を使用して大きな成功を収めてきましたが、最近では Autodesk Factory Design Suite Ultimate を導入しています。

Duus 氏は、Factory Design Suite を Feige Filling 社の信頼性の高いソフトウェア群に追加することを決めた理由について、次のように語っています。「Factory Design Suite を採用した主な理由の 1 つは、オートデスクのソフトウェアを 20 年間も活用してきたという事実です。この製品を既存の製品ラインに統合するのはとても理にかなったことでしたし、その使い勝手の良さにとても満足しています。Factory Design Suite を使用して、工場施設全体や最新の工場を計画し、プロジェクト全体を管理できます。当社はまた、ターンキー プロジェクトの請負にも力を入れていく予定なので、Factory Design Suite はこの目的達成のために非常に重要です」

Feige Filling 社が Factory Design Suite を導入したもう 1 つの大きな理由は、相互運用性の強化およびワークフロー プロセスの効率化というメリットが得られるためです。「結局のところ、時は金なりです」と、Duus 氏は述べています。

2D と 3D の世界を自由に行き来する

さらに Duus 氏は、強化されたワークフローの主なメリットを次のように強調しています。「Feige Filling では今もお契約書とともに 2D 図面を提出していますが、日常業務のほとんどは 3Dで行っています。Factory Design Suiteのおかげで、2D のコンセプトレイアウトと 3D のファクトリ モデル間を自由に行き来できるようになったうえ、バーチャルでの工場訪問など、3D モデルをはるかに広い用途に利用できるようになりました」

Autodesk Factory Design Suite で作成される 3D レンダリングを使うことで、顧客とのコミュニケーションを 新しいレベルへと引き上げることができました。

Duus 氏は次のように語ります。「Factory Design Suite では工場のデジタル モデルを分析することも可能なので、設備を設置する前に干渉やスペース上の制約を特定することができます。このため、そうした問題による追加コストの発生を完全に回避できます」

Duus 氏は続けます。「パラメトリック変形可能なファクトリ コンテンツを収録したライブラリを使用できるのは Factory Design Suite だけです。たとえば、レイアウトに挿入された後でも、特定のルールや要件に合わせて何度でも調整可能な計画用のパラメトリック モデルを作成することができます」

クラウド接続によって生み出される新たなチャンス
「スイートが提供する包括的なワークフローでは、デスクトップ コンピュータとモバイル デバイスをクラウドに接続できます」と Duus 氏。「その結果、お客様の本社とサプライヤー間でリアルタイムでデータをやり取りできます。さらに、お客様用の 3D モデルをクラウドにアップロードして、お客様自身が使用できるようにすることも可能です。当社のこの付加的なサービスに、お客様は非常に感銘を受けています」

競争力の強化

こうして Autodesk Factory Design Suite は、Feige Filling 社に同業他社にはあまり類を見ない独自の競争上の強みをもたらしました。その結果、Feige Filling 社は市場での地位をより強固なものにしています。

Duus 氏は次のように説明します。「Factory Design Suite のおかげで、当社は競争力を高めることができます。その主な理由は、お客様は当社に対して、システムの納品以上のことを期待できるからです。社内のさまざまなプロセスや、プロセスの最適化、設計、設置などの面でも当社がお手伝いできることをお客様はご存知なのです」



Image courtesy of Feige Filling GmbH.

魅力的なビジュアライゼーションで顧客の心をつかむ

Duus 氏の語るところでは、Feige Filling 社は Factory Design Suite によって提供サービスの範囲を拡大できただけでなく、顧客とのコミュニケーションを新しいレベルへと引き上げることができました。同社は高品質の 3D レンダリングを顧客に提示したり、顧客自身のモデルもレイアウトに含めることで、最終的な製品をよりリアルに再現して見せることができます。この結果、Feige Filling 社は顧客サービスという分野で一歩抜きん出ることができ、市場では革新的なプロフェッショナルとして位置付けられるようになりました。

レーザー スキャンと干渉検出による時間とコストの削減

Factory Design Suite のおかげで Feige Filling 社は顧客に付加的なサービスと専門知識を提供できるということをさらに詳しく説明するために、Duus 氏は現在のプロジェクトについて次のように話しています。「当社は、お客様のニーズと要件にぴったり合ったソリューションを提供できることを常々誇りに思っています。Autodesk Factory Design Suite を使用すると、さらに幅広い範囲のサービスを提供できるようになります。最近あるお客様から、実施のメイン タスクが始まる前に、エンジニアリング プロジェクトのレンダリングとビジュアライゼーションを作成してほしいと依頼されました。そこで Autodesk Factory Design Suite を使用して、屋内および屋外の領域の 3D レーザー スキャンを実行し、点群スキャン データを生成しました。手作業で計測する必要がなくなったので、膨大な時間を節約できますし、ミスが起こる危険性が少なくなりました。干渉チェックも行えたので、お客様はプロジェクトの開始後に時間とコストのかかる修復を行う必要がありませんでした」

結論

Feige Fillings 社 が Factory Design Suite を使用した経験から、Duus 氏は次のように結論付けています。「オートデスクのデジタル プロトタイピング ソフトウェアのおかげで、当社は競合他社を上回る成果を出すことができます。そのため、これは現時点において重要なソフトウェアというだけでなく、未来への投資であると確信しています」

Factory Design Suite を使用して、工場施設全体や最新の工場を計画し、プロジェクト全体を管理できます。

—Feige Filling 社
設計エンジニアリング責任者
Jörg Duus 氏



Image courtesy of Feige Filling GmbH.

Autodesk Factory Design Suite について

- 提案の段階から試運転の段階まで工場の計画プロセスをサポートする、包括的な工場プランニングおよび最適化ソリューション
- デスクトップとクラウドでの相互運用性に優れたワークフローにより、ビジネスの獲得率、入札の収益性、設計の生産性を向上
- より大きく重要な設計上の課題に対する企業の取り組みを支援し、競争力を強化